

令和7年度 第4回まちづくり部会 「グレーゾーンと思われる子どもたちの生活について語り合おう②」

令和7年12月13日 in 中央図書館

昨年度に続き、グレーゾーンと思われる子どもたちの生活について、現状や願いを、立場を越えて共有することを目的に語り合う場をもち、17名の参加がありました。



【情報提供】 まちづくり部会 部会長 西田典子氏より
井戸端カフェの経緯、昨年度の報告、「グレーゾーン」について

【井戸端カフェ】 みんなで語り合う！ 聞くだけの方もOK!!

今回の問い合わせ

「グレーゾーンと思われる子どもたちやそのご家族が、安心して住み続けるために みんなと一緒に考えていきたいことは何ですか？」



参加者からの感想

- 保護者の方の気持ち、思いが聞けてよかったです。
- 自分が思っているもやもやを共有していただけてよかったです。
- 教育、社会への不安について話しました。
- 多様性という言葉？使いすぎていないか。
- 物事を進めるのに、まずはみんなで話すところからが第一歩なので、結論が出たわけではないとしても、今後の参考、ヒントになったと思う。
- 話したくない人は話さなくてよいという申し出は良いと思いました。
- 色々な立場の方がそれぞれに悩みを抱えておられるということが改めて分かった。
- 保護者の方の本音が聞けた。定型発達との違いは様々でどうつなげていくのか。
- 社会が変わっていくために今後も課題を共有してそれを少しずつ解決していくように知恵を出し合っていけたらそれがつみ重なって実践につなげていけたらと思います。
- もう30分くらい長くてもよかったです。
- 年2回くらい開催してもよいのでは？

